

綾川町ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で、地球温暖化の影響と考えられる異常気象が頻発し、その被害は激甚化しています。また、気温の上昇、大雨の頻度の増加、それに伴う農作物の品質低下や熱中症リスクの増加など、気候変動によると思われる影響が全国各地で生じており、その影響は綾川町にも現れています。さらに今後、これらの影響が長期にわたり拡大する恐れがあると考えられています。こうした状況の中、国では、温室効果ガス削減目標を「2030年度までに2013年度比で46%減を目指し、さらに50%の高みに向けて挑戦する」とすることが表明されており、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、気候変動対策を着実に推進していくとしています。

綾川町では、このたび「綾川町地球温暖化対策実行計画」を策定しました。太陽光をはじめ再生可能エネルギー等の地域資源を最大限活用するために「食品廃棄物などを原料としたバイオガス発電」「汚泥を利用したバイオマス発電」など民間企業と連携した「再生可能エネルギーの地産地消・綾川モデル」の創設を目指します。

綾川町の将来像は「いいひと いいまち いい笑顔 ～住まいる あやがわ～」です。綾川町を構成するすべての人々が幸せに笑顔で、ずっと住み続けたい町を目指し、綾川町の豊かな自然を次世代に引き継ぐため、行政と住民、町内企業が一体となり、温室効果ガス削減目標を「2030年度までに2013年度比で46%削減、2050年度までに二酸化炭素排出量実質ゼロ」を目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて取り組むことを、ここに宣言します。

令和7年2月28日

綾川町長 前田武環

AYAGAWA

